

1 令和2年度上半期の財政状況

令和2年9月末の会計別の予算額の状況は、次のとおりです。

(1) 一般会計及び特別会計

ア 執行状況

一般会計及び各特別会計の執行状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	予算額(A)	歳 入		歳 出		
		上半期収入済額 (B)	収入率(%) (B/A)	上半期支出済額 (C)	執行率(%) (C/A)	
一般会計	(1,433,938) 49,685,453	(175,125) 27,137,474	(12.2) 54.6	(489,944) 23,343,150	(34.2) 47.0	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	16,292	11,115	68.2	1,073	6.6
	国民健康保険事業	12,843,662	5,449,074	42.4	4,491,789	35.0
	介護保険事業	9,323,615	3,970,511	42.6	3,368,283	36.1
	後期高齢者医療	1,501,202	510,419	34.0	463,390	30.9
	渡船事業	123,903	5,312	4.3	38,882	31.4
	二丈福吉財産区	673	1,110	164.9	33	4.9
	二丈一貴山財産区	457	1,480	323.9	27	5.9

() は前年度からの繰越分

イ 市民の負担の状況

市民の皆さんが納められる市税の予算額は 9,593,454千円で、これを市民1人当たりの額で見ると、93,906円になります。(令和2年9月末現在の住民基本台帳登録人口102,160人)

ウ 市債の状況

令和2年9月末の市債の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	令和元年度末 現在高 (A)	市債借入額	元金償還額	令和2年9月末 現在高 (A)+(B)-(C)	
		上半期借入済額 (B)	上半期償還済額 (C)		
一般会計	28,151,571	0	1,315,737	26,835,834	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	887	0	282	605
	渡船事業	120,262	0	11,999	108,263

エ 一時借入金の状況

令和2年9月末現在では、各会計とも一時借入金の残高はありません。

オ 基金の状況

令和2年9月末の基金の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

名 称		令和元年度末 現在高(A)	上半期 積立額(B)	上半期 取崩額(C)	令和2年9月末 現在高 (A)+(B)-(C)
財政調整基金		5,687,421	0	0	5,687,421
減債基金		101,975	0	0	101,975
国際交流基金		7,674	0	0	7,674
ふるさと応援基金		746,581	0	0	746,581
災害活動等支援基金		21,123	0	0	21,123
水源保全基金		49,294	0	0	49,294
青少年育成基金		1,712	0	0	1,712
定住・ブランド基金		37,986	0	0	37,986
公共施設等総合管理推進基金		3,692,894	0	0	3,692,894
再生可能エネルギー推進基金		48,158	0	0	48,158
森林環境譲与税基金		9,562	0	0	9,562
定額運用基金	二丈町合併10周年記念奨学基金	11,648	0	0	11,648
	高額療養費支払資金貸付基金	9,700	0	0	9,700
	高額介護サービス費支払資金貸付基金	3,000	0	0	3,000
一 般 会 計 合 計		10,428,728	0	0	10,428,728
特別会計	住宅新築資金等貸付事業基金 (住宅新築資金等貸付事業特別会計)	198,758	0	0	198,758
	国民健康保険事業財政調整基金 (国民健康保険事業特別会計)	976,499	0	0	976,499
	介護給付費準備基金 (介護保険事業特別会計)	408,817	0	0	408,817
	二丈福吉財産区財政調整基金 (二丈福吉財産区特別会計)	5,376	0	0	5,376
	二丈一貴山財産区財政調整基金 (二丈一貴山財産区特別会計)	35,684	0	0	35,684
総 合 計		12,053,862	0	0	12,053,862

カ 公有財産の状況 (令和2年9月末現在)

- ・ 土地 17,394,375平方メートル
- ・ 建物 294,935平方メートル

(2) 公営企業会計

ア 執行状況

公営企業会計の執行状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分		予算額 (A)	上半期収入済額 または支出済額(B)	収入率または 執行率(%) (B/A)
水道事業	収益的収入	1,810,392	864,512	47.8
	収益的支出	1,707,865	685,956	40.2
	資本的収入	332,795	54,901	16.5
	資本的支出	969,698	205,007	21.1
下水道事業	収益的収入	2,480,798	1,230,674	49.6
	収益的支出	2,137,880	948,567	44.4
	資本的収入	955,704	233,918	24.5
	資本的支出	1,771,709	696,111	39.3

○収益的収入：上下水道料金、一般会計負担金など

○収益的支出：施設の維持管理費、企業債の利子償還金など

○資本的収入：国庫補助金、企業債、加入金、負担金など

○資本的支出：施設の建設費、新規の管渠布設費、企業債の元金償還金など

イ 企業債の状況

令和2年9月末の企業債の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	令和元年度末 現 在 高 (A)	企業債借入額	元金償還額	令和2年9月末 現 在 高 (A)+ (B)- (C)
		上半期借入済額 (B)	上半期償還済額 (C)	
水道事業	3,458,921	0	141,298	3,317,623
下水道事業	14,995,817	7,000	537,368	14,465,449

ウ 一時借入金の状況

令和2年9月末現在では、両会計とも一時借入金の残高はありません。

2 令和元年度決算の状況

(1) 一般会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	36,210,486	37,402,515
歳 出	総 額	35,280,803	36,401,396
歳 入	歳 出 差 引 額	929,683	1,001,119
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額	66,182	13,683
	(2) 繰越明許費繰越額	72,866	176,192
	(3) 事故繰越し繰越額	2,553	
	計	141,601	189,875
実 質 収 支 額		788,082	811,244

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	35,795,223	993,703	2.9	34,198,066	783,736	2.3	1,597,157
28	39,177,305	3,382,082	9.4	37,385,451	3,187,385	9.3	1,791,854
29	36,335,017	△ 2,842,288	△ 7.3	34,838,202	△ 2,547,249	△ 6.8	1,496,815
30	37,402,515	1,067,498	2.9	36,401,396	1,563,194	4.5	1,001,119
令和 元	36,210,486	△ 1,192,029	△ 3.2	35,280,803	△ 1,120,593	△ 3.1	929,683

(2) 住宅新築資金等貸付事業特別会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	20,230	16,568
歳 出	総 額	17,756	14,018
歳 入	歳 出 差 引 額	2,474	2,550
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額		
	(2) 繰越明許費繰越額		
	(3) 事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		2,474	2,550

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	36,438	△ 5,341	△ 12.8	31,194	△ 6,347	△ 16.9	5,244
28	19,731	△ 16,707	△ 45.9	15,388	△ 15,806	△ 50.7	4,343
29	28,552	8,821	44.7	25,631	10,243	66.6	2,921
30	16,568	△ 11,984	△ 42.0	14,018	△ 11,613	△ 45.3	2,550
令和 元	20,230	3,662	22.1	17,756	3,738	26.7	2,474

(3) 国民健康保険事業特別会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	13,088,683	13,447,060
歳 出	総 額	12,716,267	12,751,203
歳 入	歳 出 差 引 額	372,416	695,857
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額		
	(2) 繰越明許費繰越額		
	(3) 事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		372,416	695,857

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	15,641,036	2,336,327	17.6	15,617,777	2,166,348	16.1	23,259
28	15,334,569	△ 306,467	△ 2.0	14,902,041	△ 715,736	△ 4.6	432,528
29	15,554,061	219,492	1.4	14,752,949	△ 149,092	△ 1.0	801,112
30	13,447,060	△ 2,107,001	△ 13.5	12,751,203	△ 2,001,746	△ 13.6	695,857
令和 元	13,088,683	△ 358,377	△ 2.7	12,716,267	△ 34,936	△ 0.3	372,416

(4) 介護保険事業特別会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	9,000,805	8,930,742
歳 出	総 額	8,469,423	8,546,326
歳 入	歳 出 差 引 額	531,382	384,416
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額		
	(2) 繰越明許費繰越額		
	(3) 事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		531,382	384,416

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	7,797,032	494,465	6.8	7,573,973	374,920	5.2	223,059
28	8,097,628	300,596	3.9	7,865,578	291,605	3.9	232,050
29	8,477,119	379,491	4.7	8,051,603	186,025	2.4	425,516
30	8,930,742	453,623	5.4	8,546,326	494,723	6.1	384,416
令和 元	9,000,805	70,063	0.8	8,469,423	△ 76,903	△ 0.9	531,382

(5) 後期高齢者医療特別会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	1,426,885	1,365,840
歳 出	総 額	1,391,081	1,330,818
歳 入	歳 出 差 引 額	35,804	35,022
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額		
	(2) 繰越明許費繰越額		
	(3) 事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		35,804	35,022

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	1,149,873	22,544	2.0	1,121,853	20,153	1.8	28,020
28	1,200,983	51,110	4.4	1,167,317	45,464	4.1	33,666
29	1,290,222	89,239	7.4	1,255,107	87,790	7.5	35,115
30	1,365,840	75,618	5.9	1,330,818	75,711	6.0	35,022
令和 元	1,426,885	61,045	4.5	1,391,081	60,263	4.5	35,804

(6) 渡船事業特別会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	81,965	89,295
歳 出	総 額	81,964	89,295
歳 入	歳 出 差 引 額	1	0
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額		
	(2) 繰越明許費繰越額		
	(3) 事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		1	0

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	253,588	190,135	299.6	252,258	192,327	320.9	1,330
28	56,095	△ 197,493	△ 77.9	56,094	△ 196,164	△ 77.8	1
29	57,130	1,035	1.8	57,129	1,035	1.8	1
30	89,295	32,165	56.3	89,295	32,166	56.3	0
令和 元	81,965	△ 7,330	△ 8.2	81,964	△ 7,331	△ 8.2	1

(7) 二丈福吉財産区特別会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	958	799
歳 出	総 額	226	220
歳 入	歳 出 差 引 額	732	579
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額		
	(2) 繰越明許費繰越額		
	(3) 事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		732	579

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳 入 歳 出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	574	△ 190	△ 24.9	298	△ 271	△ 47.6	276
28	656	82	14.3	384	86	28.9	272
29	651	△ 5	△ 0.8	231	△ 153	△ 39.8	420
30	799	148	22.7	220	△ 11	△ 4.8	579
令和 元	958	159	19.9	226	6	2.7	732

(8) 二丈一貴山財産区特別会計

ア 実質収支の状況

(単位：千円)

区 分		令和元年度	平成30年度
歳 入	総 額	5,407	9,296
歳 出	総 額	4,185	8,144
歳 入	歳 出 差 引 額	1,222	1,152
翌年度へ繰り 越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額		
	(2) 繰越明許費繰越額		
	(3) 事故繰越し繰越額		
	計		
実 質 収 支 額		1,222	1,152

イ 決算の推移

(単位：千円、%)

年度	歳 入			歳 出			歳入歳出 差 引 額
	決 算 額	対 前 年 度 比 較		決 算 額	対 前 年 度 比 較		
		増減額	増減率		増減額	増減率	
平成 27	6,037	1,139	23.3	5,936	1,073	22.1	101
28	7,554	1,517	25.1	7,007	1,071	18.0	547
29	4,464	△ 3,090	△ 40.9	3,437	△ 3,570	△ 50.9	1,027
30	9,296	4,832	108.2	8,144	4,707	137.0	1,152
令和 元	5,407	△ 3,889	△ 41.8	4,185	△ 3,959	△ 48.6	1,222

(9) 公営企業会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度		
	収益の収入	収益の支出	収入支出差引額
水 道 事 業	1,776,507	1,564,668	211,839
	資本の収入	資本の支出	収入支出差引額
	410,896	810,277	△ 399,381
下 水 道 事 業	収益の収入	収益の支出	収入支出差引額
	2,507,827	2,009,330	498,497
	資本の収入	資本の支出	収入支出差引額
	800,914	1,631,311	△ 830,397